

## セパタクローの魅力

「セパタクロー」というスポー

ツをご存じでしょうか。「手や腕の代わりに足を使うバレーボール」という雰囲気球技で、タイとマレーシアの国技とされているなど、東南アジアで盛んです。バドミントンと同じ広さのコートで、チーム三人ずつの二チームがネットを挟んで向かい合い、ボールをけり合います。自分のチームのコートにボールが落ちないように、サツカーのリフティングの要領でレシーブします。相手コートへのスパイクや、それを防ぐブロックも、ジャンプしながら足で行います。



大変な動きになります。スパイクは、大変な動きになります。相手コートへのスパイクは、大変な動きになります。ダイナミックな動きになります。

今月の表紙は、区内を中心にした活動しているセパタクローのチーム「TAKU-TAKU」の皆さんです。

メンバーは、十七歳から二十九歳までの十二人で、高校生、大学生、社会人たちが、学校の

授業や仕事が終わった後の時間に汗を流しています。サツカー経験者が多いですが、サツカーにはない、曲芸を思わせる動きに魅了されているそうです。

このうち、小出陽平さん(二五)、中野陽介さん(三二)、平瀬律哉さん(三七)の三人は、昨年九月にベトナムで開かれた国際大会に、日本代表選手として出場しています。日本チームは、団体戦出場の五カ国中、三位と健闘しました。

日本では、まだなじみの薄いこの競技ですが、昨年くらいから、国内大会が盛んに開かれるようになりました。「TAKU-TAKU」も、昨年八月から十一月にかけて大阪、新潟など国内各地を転戦し、準優勝や三位という成績を収めています。今後の目標「優勝」に向けて、練習に熱が入ります。

二月二十八日(土)、二十九日(日)に区民センターで開かれる「コミュニケーションマーケットin東区(COMM)」で、実演を予定しています。未知の競技セパタクローの魅力にふれてみてはいかがでしょう。

※COMMEについては、本誌東区8ページをご覧ください。

## 東区のパンorama

今年3,179人が大人の仲間入りをした東区では、1月12日につどーむで成人式が行われました。

新成人の代表者二人が声を合わせて「はたちの決意」を披露してくれました。



## 東区成人式



## 東区新年交礼会

1月6日に東区民センターで行われた「東区新年交礼会」。区内から約340人が参加して、新年を祝い、ふれあいと親ぼくを深めました。



## 子育て冬まつり

1月13日に美香保小学校グラウンドで、親子のふれあいと地域での交流を深めてもらおうと「子育て冬まつり」が開かれました。学生や地域の方々などのボランティアも大勢参加し、みんなの元気で寒さを吹き飛ばしました。



※今月の「ひがしくすとーりー」は、休載いたします。